

2025年5月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2024年10月10日

上場会社名 大黒天物産株式会社

上場取引所 東

コード番号 2791 URL http://

791 URL http://www.e-dkt.co.jp/

代表者 (役職名)代表取締役会長 (氏名)大賀 昭司

問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役 (氏名) 大村 昌史 TEL 086-435-1100

配当支払開始予定日 -

決算補足説明資料作成の有無: 無 決算説明会開催の有無: 無

(百万円未満切捨て)

1. 2025年5月期第1四半期の連結業績(2024年6月1日~2024年8月31日)

(1)連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高 営業利益		益	経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益		
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年5月期第1四半期	72, 609	9. 2	2, 643	34. 3	2, 679	32. 8	1, 736	40. 2
2024年5月期第1四半期	66, 461	13. 6	1, 968	340. 9	2, 018	309.0	1, 238	300. 3

(注)包括利益 2025年5月期第1四半期

1,720百万円 (40.4%)

2024年5月期第1四半期

1,224百万円 (261.6%)

	1 株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1 株当たり 四半期純利益
	円銭	円銭
2025年5月期第1四半期	124. 51	124. 39
2024年5月期第1四半期	88. 95	88. 94

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年5月期第1四半期	101, 059	56, 793	56. 1
2024年5月期	104, 352	55, 496	53. 0

(参考) 自己資本 20

2025年 5 月期第 1 四半期

56,657百万円

2024年5月期

55, 352百万円

2. 配当の状況

	年間配当金							
	第1四半期末	第1四半期末 第2四半期末 第3四半期末 期末 合計						
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円銭			
2024年5月期	_	0.00	_	33.00	33. 00			
2025年5月期	_							
2025年5月期(予想)		0.00	_	33. 00	33. 00			

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無: 無

3. 2025年5月期の連結業績予想(2024年6月1日~2025年5月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高 営業利益		引益	経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円銭
第2四半期(累計)	140, 600	6. 7	4, 500	13.8	4, 700	16. 0	2, 800	12. 5	200. 79
通期	292, 400	8. 3	10, 500	12. 3	10, 700	12. 1	6, 400	1. 5	458. 95

(注) 1. 直近に公表されている業績予想からの修正の有無: 無

2. 2025年5月期の連結業績予想における1株当たり当期純利益につきましては、2024年6月までに新株予約権の 行使があり、これに伴う発行済株式総数の増加500株を考慮して算出しております。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更: 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用: 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
①以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4)発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数 (四半期累計)

2025年5月期1Q	14, 496, 300株	2024年5月期	14, 489, 800株
2025年5月期1Q	545, 471株	2024年5月期	545, 471株
2025年5月期1Q	13, 946, 482株	2024年5月期1Q	13, 928, 729株

- ※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー:無
- ※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は、様々な要因により大きく異なる可能性があります。尚、上記予想に関する事項は、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧下さい。

○添付資料の目次

1.	経営	営成績等の概況	2
	(1)	当四半期の経営成績の概況	2
	(2)	当四半期の財政状態の概況	2
	(3)	連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2.	四当	半期連結財務諸表及び主な注記	4
	(1)	四半期連結貸借対照表	4
	(2)	四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
		四半期連結損益計算書	
		第1四半期連結累計期間	6
		四半期連結包括利益計算書	
		第1四半期連結累計期間	7
	(3)	四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
		(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)	8
		(セグメント情報等の注記)	8
		(株主資本の金額に著しい変更があった場合の注記)	8
		(継続企業の前提に関する注記)	8
		(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	8

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期の経営成績の概況

当第1四半期連結累計期間(2024年6月1日~2024年8月31日)における我が国経済は、経済活動の正常化が徐々に進み、景気は緩やかに回復傾向に向かう一方、ウクライナや中東などの地政学リスクの高まりが為替の急激な変動をもたらし、輸入品の高騰、エネルギー価格の上昇、および物流コストの高止まりなどにより、極めて厳しい状況が続いております。

小売業界におきましては、物価の上昇による相次ぐ商品値上げによって消費者の生活防衛意識はコロナ禍の時よりも高くなっており、節約志向がより一層高まってきております。また、各企業においても光熱費、人件費、物流費の上昇による影響が続いており、経営環境は引き続き厳しさを増しております。

このような環境の中、当社グループでは、『魅力ある店づくり6項目』(①価格、②品質、③売場、④活気、⑤環境整備、⑥接客)の徹底をスローガンに、お客様にご支持いただける小売業を目指して取り組んでおります。お客様に「安くて新鮮で美味しい商品」を提供するべく、ESLP(エブリデイ・セーム・ロープライス)による地域最安値価格を目指すことに加え、自社開発商品の中身を徹底的に『アナライズ』(分析)し改良を重ねた「高品質・低価格」なラインナップを前面に打ち出して展開するほか、自社物流の構築による物流コスト削減、産地からの最短定温物流実現による生鮮食品の鮮度向上を推進しております。さらに成長戦略として、高速多店舗化出店を掲げ、店舗数の増加によって中国及び関西の両センターの稼働率を上げることでコスト削減を実現しております。当第1四半期連結累計期間において、大阪府、石川県にそれぞれ1店舗の計2店舗を出店いたしました。そのうち1店舗は100%センター供給店舗フォーマット(SF0店舗)での出店とすることで従来の店舗と比べて、出店コストと店舗運営コストの削減を実現しております。また、既存店舗の活性化を図るために、建替えと改装をそれぞれ1店舗ずつ実施いたしました。

これらの結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は726億9百万円(前年同期比9.2%増)、経常利益は26億7千9百万円(前年同期比32.8%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は17億3千6百万円(前年同期比40.2%増)となりました。

また、当社グループのセグメントの経営成績につきましては、小売事業以外に、卸売事業、飲食事業等を営んでおりますが、重要性が乏しいため記載を省略しております。

(2) 当四半期の財政状態の概況

(流動資産)

当第1四半期連結会計期間末における流動資産の残高は、221億7千3百万円となり、前連結会計年度末に比べ36億6千2百万円減少いたしました。その主たる変動要因は、現金及び預金の減少(120億2千3百万円から79億7千8百万円へ40億4千4百万円減少)、商品及び製品の減少(85億9千1百万円から82億8千万円へ3億1千1百万円減少)などに対し、その他の流動資産の増加(45億4千1百万円から52億1千4百万円へ6億7千3百万円増加)などによるものであります。

(固定資産)

当第1四半期連結会計期間末における固定資産の残高は、788億8千6百万円となり、前連結会計年度末に比べ3億6千9百万円増加いたしました。その主たる変動要因は、有形固定資産の増加(643億8千1百万円から650億6千5百万円へ6億8千3百万円増加)に対し、投資その他の資産の減少(138億5千3百万円から135億5千7百万円へ2億9千6百万円減少)などによるものであります。

(流動負債)

当第1四半期連結会計期間末における流動負債の残高は、323億7千6百万円となり、前連結会計年度末に比べ35億6千5百万円減少いたしました。その主たる変動要因は、支払手形及び買掛金の増加(179億7千8百万円から184億7千9百万円へ5億1百万円増加)に対し、未払法人税等の減少(28億6千4百万円から8億1千1百万円へ20億5千3百万円減少)、賞与引当金の減少(6億3千3百万円から3億5千万円へ2億8千3百万円減少)、その他の流動負債の減少(104億3百万円から86億7千2百万円へ17億3千万円減少)などによるものであります。

(固定負債)

当第1四半期連結会計期間末における固定負債の残高は、118億8千9百万円となり、前連結会計年度末に比べ10億2千4百万円減少いたしました。その主たる変動要因は、長期借入金の減少(78億9千5百万円から69億8百万円へ9億8千7百万円減少)などによるものであります。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産の残高は、567億9千3百万円となり、前連結会計年度末に比べ 12億9千6百万円増加いたしました。その主たる変動要因は、利益剰余金の増加(525億2千4百万円から538億2百万円へ12億7千7百万円増加)などによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年5月期の第2四半期連結累計期間及び通期の業績予想につきましては、概ね計画どおりに推移しており、連結、個別ともに2024年7月11日公表の業績予想に変更ありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

-	<u> </u>	_		_	ш	`
(単布	7 .	白	\vdash	щ)

		(中匹:口刀口)
	前連結会計年度 (2024年5月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年8月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	12, 023	7, 978
受取手形及び売掛金	145	128
商品及び製品	8, 591	8, 280
仕掛品	136	149
原材料及び貯蔵品	601	625
その他	4, 541	5, 214
貸倒引当金	△203	△203
流動資産合計	25, 835	22, 173
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	41, 221	41,830
土地	11, 204	11, 204
その他(純額)	11,956	12, 030
有形固定資産合計	64, 381	65, 065
無形固定資産	281	263
投資その他の資産		
建設協力金	1, 426	1,383
差入保証金	5, 401	5, 445
その他	7, 084	6, 786
貸倒引当金	△58	△58
投資その他の資産合計	13, 853	13, 557
固定資産合計	78, 516	78, 886
資産合計	104, 352	101, 059

	前連結会計年度 (2024年5月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年8月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	17, 978	18, 479
短期借入金	4, 061	4, 061
未払法人税等	2, 864	811
賞与引当金	633	350
その他	10, 403	8, 672
流動負債合計	35, 941	32, 376
固定負債		
長期借入金	7, 895	6, 908
退職給付に係る負債	46	48
資産除去債務	3, 492	3, 503
その他	1, 478	1, 429
固定負債合計	12, 914	11, 889
負債合計	48, 856	44, 266
純資産の部		
株主資本		
資本金	1, 716	1,738
資本剰余金	1,877	1, 900
利益剰余金	52, 524	53, 802
自己株式	△881	△881
株主資本合計	55, 237	56, 560
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	114	96
その他の包括利益累計額合計	114	96
新株予約権	30	21
非支配株主持分	113	113
純資産合計	55, 496	56, 793
負債純資産合計	104, 352	101, 059

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 (四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(第1四半期連結累計期間)		
		(単位:百万円)
	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年6月1日 至 2023年8月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年6月1日 至 2024年8月31日)
売上高	66, 461	72, 609
売上原価	51, 418	55, 705
売上総利益	15, 043	16, 903
販売費及び一般管理費	13, 074	14, 260
営業利益	1, 968	2, 643
営業外収益		
受取利息	7	7
受取配当金	4	4
受取賃貸料	28	32
受取保険金	22	16
その他	15	22
営業外収益合計	78	82
営業外費用		
支払利息	8	8
賃貸費用	15	15
貸倒引当金繰入額	$\triangle 0$	0
固定資産処分損	-	19
その他	4	2
営業外費用合計	28	45
経常利益	2, 018	2, 679
税金等調整前四半期純利益	2, 018	2, 679
法人税、住民税及び事業税	641	705
法人税等調整額	137	236
法人税等合計	778	942
四半期純利益	1, 239	1,736
非支配株主に帰属する四半期純利益	0	0
親会社株主に帰属する四半期純利益	1, 238	1,736

(四半期連結包括利益計算書) (第1四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

		(十四・日2717)
	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年6月1日 至 2023年8月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年6月1日 至 2024年8月31日)
四半期純利益	1, 239	1,736
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△15	△16
その他の包括利益合計	△15	△16
四半期包括利益	1, 224	1,720
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1, 223	1,719
非支配株主に係る四半期包括利益	0	0

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記) 該当事項はありません。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

当社グループにおける報告セグメントは小売事業のみであり、開示情報としての重要性が乏しいため、セグメント情報の記載を省略しております。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) 該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記) 該当事項はありません。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費(無形固定資産に係る償却費を含む。)は、次のとおりであります。

前第1四半期連結累計期間 (自 2023年6月1日 至 2023年8月31日) 当第1四半期連結累計期間 (自 2024年6月1日 至 2024年8月31日)

減価償却費 1,732百万円 1,759百万円